



多摩湖一周ウォーキング

「オーオ！明治！」はキヨセから

支部長 粕谷 彌太郎（昭28政経）

今年はいよいよ五回目の総会を迎えます。発足以来、会員皆様のご支援・協力により様々な活動が実行に移され、会員のみならず地域の皆様との交流の機会もあって明大OB会清瀬が地域に定着しつつあることは嬉しいことです。

多摩湖一周ウォーキングは三回目、ゲートボールも試合に参加できるようになり、麻雀大会は市民の皆様と競い合っています。役員会は、一般の会員を交えた懇談会として毎月第二日曜日午後12時に公共施設アミュー等で開催、活発に意見を出し合っています。そのあと会場を変え、出席会員の誕生日該当者の誕生日祝い兼ねた飲み会となっております。役員でなくとも奮ってご参加ください。

昨年、俳句同好会は「紫紺句会」と銘打って近隣地域支部会員、市民の方も加わった句会に盛り上がっております。かつて明大に学び、清瀬の療養所で過ごした俳人石田波郷を偲び、中央公園に建立された波郷碑は名所となり、清瀬駅前には案内板が設置され、清瀬を「西の松山、東の清瀬」の掛け声で俳句の街として盛り上げようとする市政の力も追い風になっていっているでしょう。

清瀬には「オーオ！明治！」を歌い、学生生活をおくったOBの方々が男女四百余名在住しております。新卒から年配OBと様々ですが、同じ地域にいても他人同士であったのが校友会をきっかけに知り合いになりました。発足時から知り合った方々とその後参加された方々と**も百年の知己、一期一会を基に先輩も後輩もなく楽しくお話ができるまでになりました。**

今年はいよいよグリーンクラブをお迎えし十一月十九日に「清瀬けやきホール」で演奏会を行います。市長、教育長のご賛同を頂き、市内小学校の生徒さんの共演も決まりました。この機会にOB・OGの皆様にご参加頂き、さらに盛り上がる清瀬明治としてその名を残したいと願っています。

平成二十七年年度の活動を振り返って

幹事長 和田 人男(昭33法)

本会は、上部団体の実施する事業活動に積極的に参加し、会員相互の親睦と交流を図り、併せて地域社会に貢献することを目的としています。

この目的を実現するために、十五項の事業計画を策定し実施してきました。

新卒者歓迎会、支部定時総会、役員会、地域支部対抗ディスクゴルフ大会等に積極的に参加してきました。

地域社会における交流は、麻雀大会、ゲートボール大会、清瀬市石田波郷俳句大会支援、同大会実行委員会主催の市内小中学校の俳句出前授業に協力してきました。

また、紫紺句会を立ち上げ、毎月第三日曜日には市民の方々も加わった句会を開催しています。恒例になりました多摩湖一周ウォーキングにも市民の方々が参加されて盛況でした。

新会員加入促進は、組織部が中心になって年二回勧誘を実施し、成果をあげています。

広報誌の発行は、会員の動向、会の活動状況を会員の方々に十分理解いただき会運営に、支援、協力を賜るために誌面の充実には広報部が努力しています。

新イベント開催につきましては、毎月開催の懇談会で参加者から種々提案があり、今後の課題として取り組んでいきたいと思っています。

平成二十八年年度地域支部定時総会の開催について

定時総会を左記のとおり開催いたします。

日時 平成二十八年五月十四日(土)

総会 午後一時三十分より

懇親会 午後三時三十分より五時三十分

会場 総会 生涯学習センター六階

懇親会 清瀬駅南口「魚久」

早いもので、本年も設立から五年を迎えました。これも、役員並びに会員のご支援、協力の賜です。年を重ねることに会の活動も「様」になってきました。

本年も、前年同様事業計画案を策定し、ご提案いたします。計画には、会員のご意見、ご要望を反映させたいと思います。定時総会には是非ご参加いただきたくお願いします。

創立五周年記念事業に向けて

前年度の事業計画では、新イベント開催を掲げていました。

明治大学マンドリン倶楽部の演奏会、明治大学グリークラブの演奏会の実施を検討してきましたが、団体の都合並びに会場の確保等の問題がありました。

従いまして、平成二十八年年度創立五周年記念事業として明治大学グリークラブコンサートを開催しようとして、平成二十七年年度に実行委員会を立ち上げました。現在、毎月開催の実行委員会で鋭意検討を重ねています。

コンサートの成功は、会員は勿論、地域の人々に本会存在をPRする絶好の機会となるでしょう。

地域支部組織拡充について

組織部長 島崎 光(昭31商)

清瀬地域支部は今年発足五年目を迎えました。

会報にも掲載していますが、親睦会、市内地域との交流、近隣地域支部との交流等、次第に充実しつつあります。

今後引き続き、会員の増加と未だ校友活動に参加できていない校友への加入アプローチとして、楽しく、面白く、更に為になるイベント等の活動を進めて行きたいと思えます。

組織強化には、女性会員の活躍を期待しているところ

です。女性校友が年々増加し、現在八十名ほど在住されています。このうち八名が会員です。

現在ご活躍頂いている会員は、大山恭子さん(俳号細見道子さん、俳句結社「隗」主宰、石田波郷俳句大会実行委員会副会長)に紫紺句会の指導をお願いしています。今井啓美さんはゲートボール同好会「白眉クラブ」(白眉クラブの命名は道子先生)にゲートボール規則の指導をお願いしました。

現在、実行委員会を中心に計画中の「五周年記念コンサート」にも女性会員から協力したいとの有難いお声をいただいています。実行委員会では将来の地域支部の担い手として女性会員の参加を進めたく懇談会開催等の提案が出てきています。是非、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

五周年記念コンサート実行委員会だより

実行委員長 中村 曠(昭36政経)

創立五周年を迎えるに当り、記念事業として昨年十月母校グリークラブの招聘を決定。同グリークラブOBの粕川会員を中心に実行委員会を設けました。記念事業は、「校友、市民の皆様へ感謝と喜びと感動を」のコンセプトで毎月定例会議を開催。このたび皆様のご支援、協力により賛助出演合唱団として市民の皆様から好評を得ている

「清瀬第九合唱団」と

「清瀬第十小学校合唱団 Stellar」

の出演が決まりました。いよいよ、チラシ、プログラム、舞台構成・演出などの作業に入ります。清瀬市と清瀬教育委員会の後援も取得します。

当日は「清瀬けやきホール」が満席になるようなコンサートにしたいと鋭意取り組んでいます。会員の皆様、ご家族、ご近所、ご友人の方々皆様方お誘い合わせご来場いただき、楽しんでいただければと願っています。会員、校友の皆様の一層のご協力とご支援をお願いいたします。

開催日 十一月十九日(土)午後二時開演
会場 清瀬けやきホール
入場料 九百九十九円
問合せ・申込は 実行委員会 中村まで

エッセイ北陸シリーズその二

わが故郷「石川県」

永代 達三(昭48政経)

私が生まれたのは、石川県白山市(旧松任市)です。白山市は金沢と小松の間に位置し、加賀平野の農村地帯でした。旧松任市は有名な歌人の加賀の千代女の出身地であり「朝顔に つるべとられて もらい水」の有名な句を後世に残しています。

石川県は「能登」、「金沢」、「加賀」と大きく分かれており、「能登」の中心は七尾市です。能登湾に面し、加賀屋などの有名な高級旅館が多くあります。

海の幸、山の幸が豊富で多くの観光客を集めています。ランプの宿、千枚田など見どころ豊富で、輪島の朝市も有名です。

「金沢」の中心は金沢市で加賀百万石の城下町として大いに栄え、兼六園は日本三大名園として有名です。現在は有料ですが私の高校生時代は無料でした。また、金箔、加賀友禅、能生、和菓子など盛んで小京都と呼ばれる歴史文化都市です。

「加賀」の中心は小松市でその名の通り以前は「小松製作所」がありました。小松空港があり空からの入り口となっています。また、加賀温泉郷があり、山中、山代、片山津などの温泉郷で、関西の奥座敷と呼ばれ関西方面から多くの観光客が訪れます。

歴史的に由緒ある尾山神社など多く残されており、鎌倉時代の義経、弁慶の安宅関、木曾義仲の源平の俱利伽



加賀千代女の里(俳句館)



尾山神社

羅峠の戦い、戦国、江戸時代には一向一揆も起こるなど歴史の遺跡も多く残されています。

現在は、北陸新幹線が開通し本当に近くなりました。夜行列車で東京に大学受験に来たころを懐かしく思い出す昨今です。

是非一度、石川県にお越しください。能登をゆっくり一周し、歴史と自然を楽しみましょう。金沢で歴史と文化を楽しみましょう。加賀温泉郷でゆっくりくつろぐのもよし、のんびりと食と自然を楽しみ、心のリフレッシュを図ってみてはいかがでしょう。



千枚田



輪島朝市

第三回多摩湖一周ウォーキング

中村 曠(昭36政経)

恒例の「多摩湖一周十二キロウォーキング大会」も三回目となりました。十一月二十九日(土)秋晴れ絶好の行楽日和に、回を重ねるごとに知名度も上がり、「清瀬市報」掲載効果もあつてか年々市民参加者が多くなってきたことは嬉しい限りです。国分寺地域支部校友の参加もあつて参加者三十二名となりました。

大会運営関係者も参加者受付、スケジュール説明等スムーズに運び、準備体操をトレーナーの音頭で身体をほぐし、予定の九時半には西武球場駅前を出発、長い列のスタートとなりました。遊歩道は紅葉の始まりでしたが、さわやかな空気の中、快適なウォーキングとなりました。

道中出会うサイクリストにも互いに声を出し合つて注意を促しながらのウォーキングでした。途中の休憩場所でも小休止、英気を養い、元気に多摩湖畔へ、昼食は各自持ち寄りの自慢の弁当やおにぎりをほおぼり、差し入れのビールに元氣回復、多摩湖を背景に記念撮影後、ゴール目指して出発、午後二時には全員見事に完歩達成。写真を撮り合つたり笑顔いっぱい、「完歩証」を授け、拍手と笑いの中、閉会となりました。

参加者の皆さんは三々五々帰路につき清瀬駅到着後は昨年続き「反省会?打ち上げ」は一層盛り上がり、お互いの健闘と再会を約し親睦を深めることができました。



元気に歩く参加者

第五回麻雀大会を開催

福島 寛(昭37政経)

三月二日(水)に恒例の第五回麻雀大会を市内の健康麻雀荘「たんぽぽ」にて開催しました。幸いに天候にも恵まれ春日和の清々しい一日でした。参加された市民の皆さんの表情にも楽しそうな笑みが見られました。

今回は明大校友会清瀬地域支部からは七名の参加でしたが、市民の方が九名参加され四卓を囲むことができました。今回、校友会の方々の中には、常連出場の和田さん、斎藤さん、山口さん、それぞれ体調万全でないなかの参加でした。それでも皆さん六回戦を戦い抜かれましたが、山口さん、丸山さんは初めてというチョンボをしたり、斎藤さんは役満を上がりましたが、やはり体調のせいでしょうか、その後の成績が振るわず、入賞はできませんでした。

今回の入賞者は、市内在住の方々ばかりで、一位は加藤様、二位は原様、三位は水川様となりました。かろうじて校友会から、志村さんが六位、丸山さんが七位を獲得されました。終了後の懇親会は、近くの居酒屋で一杯飲んで解散しました。

次回は皆さん頑張りましょう。



真剣な眼差し(たんぽぽ)



野鳥観察会参加の皆さん(柳瀬川畔)

野鳥観察会に参加して

丸山 隆(昭40経営)

二月七日(日曜日)に「清瀬の自然を守る会」主催の金山緑地公園周辺での自然と野鳥の観察会が夜来の雨、雪も止み蒼空のもと約五十人の多くの参加者を迎え開催されました。我々校友会も八名が参加しました。

金山緑地公園、調節池、柳瀬川畔の順に二十名をひとグループに一人のコンダクターがついて九時から十一時三十分まで約二時間半、説明を聞き案内をしていただき勉強をしました。

実は、このコース、私のウオーキングのコースですが今まで野鳥と言えばカラス、カモ、雀、カワセミ、サギ、ウグイスの初音位しか気が付きませんでした。しかし驚いたことに観察会で見た鳥は三十五品種とのこと、そして私たちのグループで探した鳥は二十四品種でした。

特に印象に残ったのは、参加者の中に六年生の「バードボーイ」がいて彼がオオタカを見つけ、その優美な舞を見たことです。鳥は非常に目が良く地上の我々も観察されているとのこと、面白いと思いました。

コンダクターの優しき的確な説明、そして冷たい風の中、根気よく観察するとこんな別世界がありました。大変、得をしたような豊かな気分になり、贅沢な初体験をしました。そして、清瀬も自然が豊かでなかなか良いところだとあらためて感じました。

今後、地元の種類、催し物には積極的に校友会として参加し、市民の方々との交流を図るとよいと思いました。



カワセミ



ダイサギ

近隣支部主催のイベント

国分寺地域支部主催

国分寺史跡巡りと俳句吟行

去る十月十日(金)国分寺地域支部主催の「国分寺史跡巡りと俳句会」に参加、会員十名と「清瀬句会」と「ひなどり句会」から十名が参加しました。NHK放映のプラタモリに国分寺史跡学芸員として出演したことのある福田さんの熱のこもった説明に引き込まれてしまいました。

ラッキーなことに国分寺では国指定重要文化財「国分寺薬師如来坐像」の年一度の「開帳の日」に当り、薬師様のお顔を拝することができました。

「お鷹の道」「国分寺境内の万葉植物園」では句会参加者が句作に興じているウオーキングでした。

昼食はかつて三菱財閥の創業者岩崎家別邸であった殿ヶ谷庭園内の数寄屋風茶室(紅葉亭)でいただき、食後は句会を楽しみ、散会となりました。他支部主催のイベント参加は、新たな校友と絆に繋がり、有意義と感じました。

句会の様子は「紫紺句会活動報告」をご覧ください。

(広報 中村記)



句会のみなさん(紅葉亭)



百草園の梅

日野地域支部主催

「百草園観梅と新選組巡り」に参加して

佐藤 房夫 (昭和39工)

去る三月六日(日)日野地域支部主催の行事に中村、
 榎谷、佐藤の三名が参加しました。国分寺や多摩地域支
 部からも参加がありました。百草園を説明員の案内で巡
 りました。遅咲きの梅が満開です。ふき替えした茅葺き
 屋根と吊るし雛が印象的でした。高幡不動で「開運そば」
 をいただき、日野駅で当地のボランティアの案内で新選
 組ゆかりの各資料館や本陣と寺を巡りました。次に土方
 歳三資料館と石田寺を訪ねました。浅学な私は井上源三
 郎や佐藤彦五郎の名は初めて聞きました。ここで日野の
 方々と別れ立川経由で帰途につきました。それにしても
 今日はよく歩き回りました。日野地域支部の皆様有難う
 ございました。

牧水の歌碑建つ園や梅盛る 房夫



百草園にて



日野宿本陣前で

紫紺句会活動報告

榎谷 榮吾 (昭46法)

紫紺句会の活動は活発に行われており、三月二十日(日)
 に第二十一回紫紺句会を開催しました。校友の細見道子
 先生のご指導を受けながら、毎月第三日曜日各自三句

を持ち寄って句会を開催しています。

昨年十月十日(土)には、国分寺地域支部の主催する
 「国分寺歴史探訪・俳句吟行」に参加しました。吟行の
 後、「清瀬句会」「ひなどり句会」のみなさんと一緒に句
 会(参加者十八名)を開催し、参加者の互選による第一
 席には紫紺句会会員の中西宣二さんが選ばれました。第
 二席から第五席までは他の句会の方々が受賞しました。
 宣二さんの句は「いにしへを語る礎石や秋惜しむ」
 また、十二月の句会では先生に賞品を提供していただ
 き「忘年句会」と銘打って開催しました。投句数五十一
 句のうち会員互選による第一席には佐藤房夫さんが選ば
 れました。

房夫さんの句は「毛糸編む徹睡む妻の鼻めがね」

紫紺句会は、毎回楽しい会になっています。句会後の
 反省会も一杯いただきながら俳句の話題などで盛り上が
 っています。ご関心のある方はぜひご参加ください。

第八回石田波郷俳句大会について

榎谷 榮吾 (昭46法)

今年の第八回石田波郷俳句大会は、十月三十日(日)
 に清瀬けやきホールで開催されます。この大会の主催は、
 清瀬市石田波郷俳句大会実行委員会ですが、校友より副
 会長に大山恭子(俳号細見道子)さん、委員に佐藤房夫
 さんと私が参加しています。

我が校友会はこの大会に協力しており、当日の大会運
 営には会場係など重責を担っています。また、紫紺句会
 会員は今年も市内小中学校の俳句出前授業(五月中旬〜
 七月中旬)のアシスタントとして協力する予定です。

大会の運営の財源が不足しており寄付金や広告収入に
 頼っていますが、投句料も重要な財源となっています。
 昨年の大会では多くの校友に投句していただきました。
 間もなく募集が始まります。投句料は一組(二句)につ

き千円、投句締切は七月三十一日です。

なお、昨年は、二千五百五十句の投句の中から、紫紺句
 会から丸山隆さんと私の二名が入選しました。

隆さんの入選句は「春めきて市民農園煙立つ」

(小川軽舟先生選)

私、榮吾の入選句は「暮れなづむ野に一闪の花辛夷」

(能村研三先生選)

今年も多くの校友の投句をお願いします。



入選の丸山さん、榎谷さんと
 細見先生

「紫紺俳壇」

◎紫紺句会作品集



- 一塊の史跡に対座すすき原 穴田 作道
- 冬日射す匠の技のステイション 粕川 偉三男
- 門前の茶屋のにぎはひとりろろそは 斉藤 強
- 竹垣を繕ひ能登は冬に入る 佐藤 房夫
- 秋味を捌くや老の腕試し 島崎 光
- 日めくりの残り少なき師走かな 中西 宣二
- 寒明けやベンチを占むる猫親子 中村 曠
- 列に入り願ひめぐらす初詣 西尾 修一

畦道やガラス細工の霜柱

上着脱ぐ地図をたよりの福詣

初春の箱根路悔し手酌酒

奴のいで着はくくる子や母を追ふ

静謐や枯葉の中の一溜り

樺道の街路樹哀れ春遠し

福島 寛

福田 信夫

梶谷 榮吾

丸山 隆

山口 昇

和田 人男



カタクリ

清瀬地域支部の情報は

一、会報(MEET NEWS)

年二回発行、会員に配布します。

二、校友会多摩支部ホームページ

<http://www.meiji-tama.net/kiyose-top.html>

多摩支部の各地域支部の情報掲載

三、ブログ(紫紺ネット)

http://blog.goo.ne.jp/tuyosii1940_001

イベント情報などをお知らせします。

四、清瀬紫紺ネットメール

会の連絡手段として利用しています。
メールアドレスの登録が必要です。

新会員募集中!

一緒に校友会活動をしましょう!



現在登録会員数

八十四名

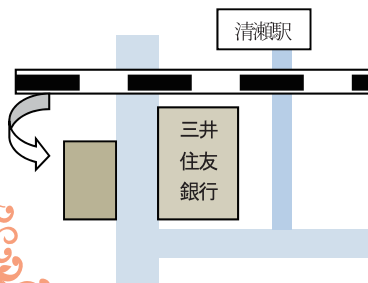
年会費

二千元

あなたの街の 村越自転車店

〒204-0022
東京都清瀬市松山2-3-3
Tel042-491-0349

村越 勝重(S50工)



POSターミナルの導入・開発支援など

有限会社 マイテック

粕谷彌太郎 (S28政経)

本店

〒204-0022 清瀬市松山1-27-1
Tel042-492-0611 Fax 042-495-8357

本社事務所

〒113-0033 文京区本郷2-40-7
YG30ビル 6F

Tel 03-3813-7761 Fax 03-3813-7763
URL <http://www.a-mytech.co.jp/>

日本料理 魚久

お祝い宴席ほか各種宴会を
ご用意しております

清瀬駅南口 徒歩1分
清瀬市松山1-9-4
Tel.050-5788-8323

営業時間 平日11:30~14:00
16:30~22:00
土日11:30~22:00

定休日 月曜日

そば処 玉川

そば・うどん・丼もの
配達いたします
宴会承ります
(忘年会・新年会・食事会等)

そば・うどんは自家製麺です
揚げたて天ぷらの美味しい店

営業時間 11:00~20:30
定休日 水曜日
住 所 清瀬市上清戸2-6-28
(郷土博物館となり)

Tel 042-493-3890



清瀬南口店

ご宴会は50名様まで
お受けいたします

清瀬駅南口 徒歩1分
清瀬市松山1-11-12
清瀬駅前ビル2F
Tel.042-496-0253

営業時間 16:00~翌3:00